

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 1日

アンケート期間:令和 3年 1月 25日～令和 3年 2月 9日

事業所名 ドリームボックスときわ台

保護者等数(児童数) 4

回収数 1

割合 25%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1	0	0		車いすが通りやすい導線を考えています。安全で広い空間が保たれるよう心がけていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	1	0	0		できる限り基準に準じた人員配置以上の配置になるよう行っています。引き続き余裕を持った職員配置ができるようにしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	0	0		車いすの導線を考えたレイアウトを作っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	1	0	0		児童の様子、保護者面談とアセスメントをもとに、計画を作成しています。半年に1回モニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	0	1	0		児童の要望を取り入れながら、イベント等を行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	1	・活動は特にきぼうしていません	現在は行っていません。ニーズが出された時は検討していきます。
保護者へ の	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	0	1	0		契約時、改定時に説明していません。支援の内容については通信等で説明しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	0	1	0		連絡帳を活用し、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持てるようにしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	0	0	1	コロナなので面談は1回もありません	コロナ終息後、必要に応じて適宜に行います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	0	1	・父母の会の支援は特にきぼうしていません	ニーズが出された時は検討していきます。

の 説 明 等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	0	0	頂いたご意見は事業所内で共有し、迅速に対応できるようにしています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1	0	0	連絡帳・電話・SNS等を活用し、子どもの状況を保護者と共に伝え合っています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	0	1	0	通信やホームページ等、定期的に発信しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	1	0	0	個人情報は鍵のかかる書庫で保管しています。今後も個人情報に対して、適切な取り扱いを行ってまいります。
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	0	0	引き続き、保護者への周知を行ってまいります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	0	0	毎度、できるだけ内容を変えて避難訓練を行っています。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	0.5	0.5	0	引き続き、安全で居心地の良い事業所になるよう心がけていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	0.5	0.5	0	安全で居心地の良い事業所になるよう心がけていきます。学習進度に合わせた個々が興味を持ってそうな課題をこれからも模索していきます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。